

我孫子市 第八次  
定員管理適正化計画

令和元年 7 月

(令和 4 年 7 月改定)

我孫子市行政管理課

## 1 計画の策定にあたって .....

市では、これまで適正な定員管理を推進するため、定員管理適正化計画を策定し、職員数の適正化に努めてきました。

今後も、依然として厳しい財政状況の中で総人件費の抑制を図っていく必要があるものの、地方分権の進展や社会保障制度改革等による業務量の増加への対応や、働き方改革を推進するための関係法律の整備に関する法律により、超過勤務の上限規制が設けられるなど、職員の健康管理への配慮等が求められています。

また、非常勤職員の活用は、少数精鋭の組織づくりにおいて、これまで一定の効果を上げてきましたが、常勤職員間による業務知識の継承等といった点での課題があります。

こうした状況の中、今回の計画では、人員削減を前提とするのではなく、現行の執行体制を維持することを基本に、引き続き民間委託の推進や、多様な任用形態の職員の活用等により、必要な人員を確保する計画とします。

## 2 これまでの定員管理の状況 .....

市では、平成9年度から七次にわたる定員管理適正化計画のもと、民間委託や事務事業の見直し、非常勤職員の活用等の手法により定員の適正化に努めてきました。

限られた財源で効率的で質の高い行政サービスを提供するために、最小の職員で最大の効果を上げるよう職員の効率的な配置に努め、少数精鋭による組織づくりに取り組み、平成8年度の1,080人の職員数から223人削減しました。

### ■職員数及び削減数の推移（平成9年度～令和元年度）

年 度	H8 年度	9 年度	10 年度	11 年度	12 年度	13 年度	14 年度	15 年度	16 年度
職員数	1,080	1,081	1,076	1,070	1,065	1,061	1,049	1,021	1,000
目標数	—	▲2	▲2	▲4	▲4	▲4	▲12	▲15	▲12
実 績	—	1	▲5	▲6	▲5	▲4	▲12	▲28	▲21
計	—	▲19					▲61		

←————— 第一次計画 —————→ ←————— 第二次計画 —————→



■ 年度別削減目標及び職員数

年度	令和元年度	2年度	3年度	4年度	合計
目標数	—	0	0	0	0
職員数	857	857	857	857	—

■ 年度別採用計画（新規採用・再任用常勤）及び退職見込み数

区分／年度		令和2年度	3年度	4年度
採用予定者 (4月1日)	新規	24	40	42
	再任用常勤	2	2	2
退職見込数 (前年度末)	定年	11	27	29
	再任用満了	2	2	2
	中途	13	13	13
純減数		▲0	▲0	▲0



## 6 定員管理計画の見直し（令和4年7月追加）.....

### 1) 定員管理適正化計画の期間延長について

令和元年7月に策定した第八次定員管理適正化計画については、令和2年度から令和4年度までの3年間を計画期間としています。

現計画は、令和4年度末をもって終期を迎えるため、第九次定員管理適正化計画の策定を予定していましたが、2)に記載の理由から、現段階において、中長期的な見通しを立てることが難しい状況にあります。このことを踏まえ、より実効性のある計画策定につなげるため、第九次定員管理適正化計画の策定を1年間先送りし、第八次定員管理適正化計画の計画期間を、1年間延長します。

なお、計画の延長にあたり、第八次定員管理適正化計画は、令和5年度の数値を追加する見直しを行います。

延長後の計画期間：令和2年度から令和5年度まで

### 2) 定員管理適正化計画期間の延長理由

- ① 新型コロナウイルス感染症に迅速かつ弾力的に対応していく必要があるが、現段階での予測が困難なため。
- ② 地方公務員法の一部改正（令和5年4月1日施行）により、定年引上げ、管理監督職勤務上限年齢制及び定年前再任用短時間勤務制等の導入が予定されているが、本市の制度設計中であることから、現段階での予測が困難なため。
- ③ 国におけるデジタル社会形成の実現に向けた改革等を背景とした本市のDX推進の進捗を見極める必要があるため。

### 3) 計画期間延長に伴う定員管理の目標（令和5年度）

令和5年度の職員数は、新型コロナウイルス感染症対応や計画策定時に想定していなかった行政需要への対応に応じた増員を想定し、当初計画における職員の現状維持の考え方を見直し、令和4年度の目標から11人を上乗せし、868名とします。

なお、新型コロナウイルス感染症への対応に係る体制の考え方については、今後の感染動向等に大きく左右され、現時点では数年先を見通すことが困難であるため、令和5年度は、令和4年度の増員規模である868人を維持するこ

ととします。

○令和4年度の増員規模について

令和4年度の目標数は、本計画では857人となっていました。募集にあたっての増員規模は、868人を予定していました。(令和4年4月1日現在の職員数の実績は862人)。これは、新型コロナウイルス感染症対応や高齢者の保健事業に伴う体制強化、内閣府や一部事務組合への派遣などによるものです。

■ 年度別目標及び職員数

年度	令和元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	合計
目標数	—	0	0	0	11	11
職員数	857	857	857	857	868	—

※計画期間延長に伴い、令和5年度の数値を追加しました。

■ (参考) 年度別職員数の実績及び目標数との比較

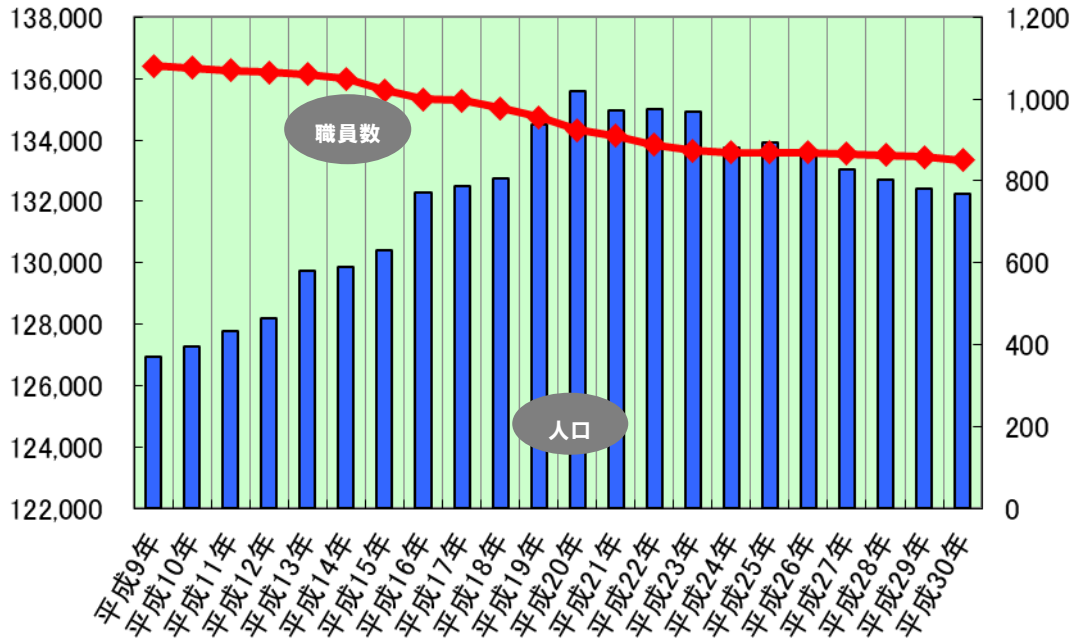
年度	元年度	2年度	3年度	4年度
職員数(実績)	857	857	859	862
目標の職員数と実績の比較	0	0	+2	+5
対前年度の増減数	0	0	+2	+3

4) その他

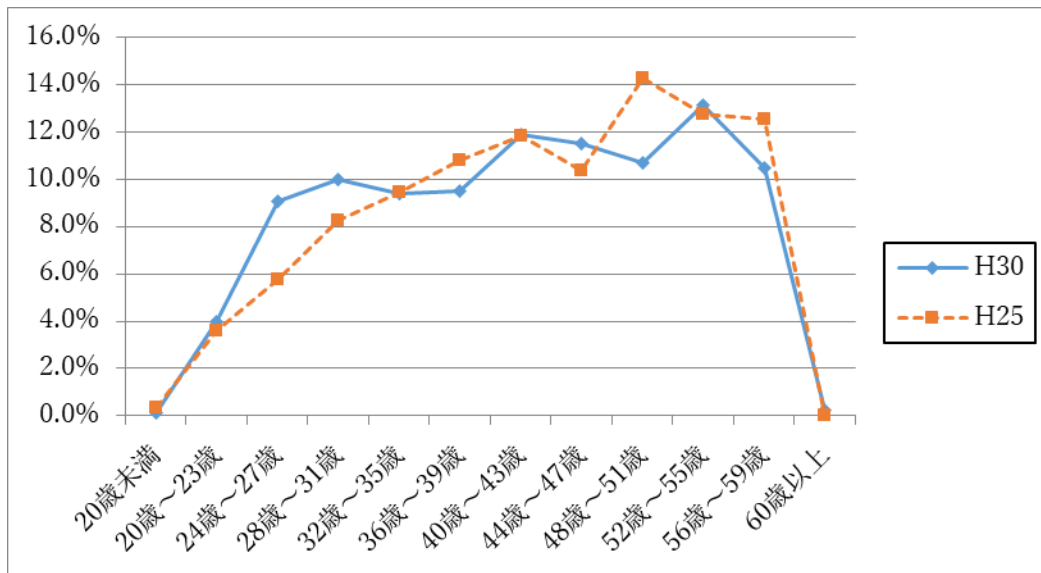
その他の制度改正等に伴う定員の増員については、別途弾力的に取り扱うこととします。

## 7 資料

### ■ 人口と職員数の推移（各年4月1日時点）



### ■ 職員の年齢構成





■ 年度別・職種別定年退職者数

職種／年度	令和元年度	2年度	3年度	合計
事務職	6	9	11	26
土木		4	4	8
建築	1	1		2
電気		1		1
福祉			2	2
栄養士		1		1
司書			1	1
保育士	1		1	2
消防士	2	7	7	16
給食調理員		1	1	2
自動車運転手		1		1
技能員	1	2	2	5
合計	11	27	29	67

■ 定年退職者数一覧（令和元年度～10年度）

年度	令和元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度	10年度	合計
人数	11	27	29	31	24	29	26	17	24	19	237

■ 千葉県内主な市の人口1,000人当たりの職員数（H30）

単位：人

団体名	一般行政部門職員	県内順位	団体名	全職員	県内順位
流山市	3.6	1	流山市	5.7	1
松戸市	3.8	2	佐倉市	5.9	2
我孫子市	4.1	3	我孫子市	6.4	3
柏市	4.1	3	白井市	6.4	3
野田市	4.2	5	柏市	6.5	5
鎌ヶ谷市	4.2	5	鎌ヶ谷市	6.5	5
四街道市	4.2	5	市川市	6.6	7
市川市	4.3	8	四街道市	6.6	7
船橋市	4.3	8	野田市	6.7	9
佐倉市	4.3	8	八千代市	6.7	9
習志野市	4.3	8	印西市	6.7	9
県内市平均	4.7		県内市平均	7.7	

※千葉県市町村課資料

一般行政職部門は特別行政部門（教育、警察、消防部門）と企業会計部門を除いた部門です。